令和2年度 イキイキまちづくり

事業報告会

イキイキまちづくり事業審査会

燕市 企画財政部 地域振興課

令和2年度イキイキまちづくり 事業報告会 次第

令和3年2月27日(土) 13:30~16:00 燕 市 吉 田 公 民 館 3 階 講 堂

- 1. 開会あいさつ 審査会 会長 出口 高靖
- 2. 審查会委員紹介 発表方法説明
- 3. 事業報告※発表団体一覧(2ページ)参照
- 4. 閉会あいさつ 審査会 副会長 石本 貴之

市民活動に取り組む団体をサポートする 【イキイキまちづくり事業】

★イキイキまちづくり事業って何?★

『イキイキまちづくり団体』が行う<u>事業に必要な経費の一部を助成</u>しています。団体の皆さんが自主的に行い、不特定多数の人の利益の増進につながることを目的とするさまざまな分野の事業が対象となります。

また、活動に役立つ情報の提供や、団体の情報をホームページや Facebook に掲載するなど、活動がしやすくなるよう支援しています。

★支援は簡単に受けられるの?★

助成金の交付決定のための審査は、市だけでなく、『イキイキまちづくり事業審査会』を設置して、適正かつ客観的な審査を行っています。

<u>書類審査とヒアリング(ステップアップ事業、コラボ事業のみ)</u>を通過した団体が助成を受けられます。

★イキイキまちづくり事業審査会って?★

審査会は次の5名で構成されています。

職名	氏名	所属団体等		
会長	出口高靖	新潟経営大学 観光経営学部		
副会長	石 本 貴 之	有限責任事業組合まぢラボ		
委員	佐藤めぐみ	社会福祉法人 燕市社会福祉協議会		
委員	細野美惠子	燕市社会教育委員		
委員	榎 新二	燕市 企画財政部 企画財政課		

★イキイキまちづくり事業報告会って何?★

市から助成金の交付を受けた団体が、<u>事業の報告</u>をします。来場者に対し活動をPRできると共に、事業に対する意見をもらい<u>今後の市民活動につなげるため</u>のものです。

なお、今回は令和2年度の助成対象となった5団体が発表します!

★☆発表団体一覧(令和2年度助成団体)☆★

(発表順に掲載)

No.	団体名	事業名称	頁
1	四箇村まちづくり協議会	楽しく学ぶ地域の歴史講座	3
2	島上地区まちづくり協議会	「秋の音楽会」事業 vol.4	12
(3)	里山花とみどりの会	国上山 昆虫観察会【〜みて・とって・標本にしよう〜】	14
4	結婚応援団燕縁の会	未婚の男女のオンラインお見合い	17
(5)	TSUBAMEXACTIONS	ツバクロ×新潟大学生による食育イベント	19

		-	
団 体 名	四箇村まちづくり協議会	代 表 者	長谷川 祐二
事業の名称	 楽しく学ぶ地域の歴史講座 	総事業費 (予算額)	135,750円
事業区分	まちづくりコミュニティ事業	助 成 金 交 付 額	114,000円
事業の概要	郷土の歴史や文化に幅広い年齢層から興味・関心をもってもらい、郷土への愛着や誇りを深めることを目的とした事業である。 事業内容として、四箇村とその近隣の方々を対象とした「四箇村歴史講座」を1回(通算12回目)、四箇村を学区にもつ粟生津小学校と分水北小学校の6年生とその保護者を対象とした「親子で学ぶ地域の歴史講座」を各1回ずつ実施した。 第12回「四箇村歴史講座」 テーマ「お寺と民衆とのつながり」その1 ~檀家制度のはじまり~ 令和2年11月27日(金)実施 第1回「親子で学ぶ地域の歴史講座」 テーマ「高札の謎を解け!!」 粟生津小学校 令和2年 9月17日(木)実施 分水北小学校 令和2年10月30日(金)実施		
事 業 の 成 果 (なるべく詳しく)	第12回 「四箇村歴史講座」 コロナの感染拡大や冬場の夜間 方々が参加してくださった。これ いう根強いニーズがあることで より、そのニーズを掘り起こし めて参加したという方から、記 座への関心と期待が広がってい 第1回 「親子で学ぶ地域の歴史 両小学校児童からのアンケート 答えた割合は全体の84%、「記が77%であった。初めての試べ ことができた。また、多くの関 な 疑問を記載してくれたことも	これは、郷土 の証でもあり してへと 講座を 調内を まのである。 まで まで まで まで まで まで まで まで まで まで まで まで まで	う悪条件下でも、30名ものこの歴史や文化を知りたいとの、過去11回の講座開催に見とも言える。また、今回初まのお言葉をいただいた。講ら、「話がおもしろかった」となくわかった」と答えた割合が、ほぼ数値目標を達成する時記述欄に素直な感想や新た
今回の反省点 及 び 今後の対策	・高い関心をもって参加してくたを感じている。 ・両小学校と市当局のご理解とで 史講座」を開催することができ の励みとなり、努力が報われた 区が保有する普遍的価値をもて 感じてもらい、郷土の歴史やな た、次年度以降、保護者は参観	ごはる多くの ご協力によっ きた。アンケ こと感じてい つ史料を用い 文化への興味	の方々がおられ、やりがい って、「親子で学ぶ地域の歴 「一ト調査の結果は、今後 いる。次年度も、四箇村地 いて、郷土の歴史を身近に ・関心を高めたい。ま

	加する講座となるように工夫したい。次年度からは保護者からのア
今回の反省点	ンケートも実施する。
及び	
今後の対策	 ・活動量や準備量が増えた分、6 人の企画委員の負担が増している。負
	担軽減と郷土の歴史伝道者を育成するために、企画委員の増員をまち
	づくり協議会や自治会に要望したい。
	「楽しく学ぶ地域の歴史講座」は、史資料の単なる解説や古文書の読解
	講座ではありません。郷土に残る貴重な史資料を効果的に使って、参加
	者が問題意識を高め、それが解き明かされるおもしろさを感じることが
	できるよう展開に工夫を凝らしています。これが参加者の支持を受け、
活動PR等	長く続いている理由です。今年度は、地元や近隣の方々を対象とした歴
(自由記述)	史講座に加え、より若い世代から郷土の歴史や文化に興味・関心をもっ
	てもらいたいという願いから「親子で学ぶ地域の歴史講座」をスタート
	させ、児童からのアンケート調査結果では高い評価を得ることができま
	した。

第1回「親子で学ぶ地域の歴史講座」

分水北小学校 令和2年10月30日(金)



「江戸幕府は、なぜここまでしてキリスト教を禁止しようとしたのか」と投げかけ、寛永 14年 (1637) に起きた「島原・天草一揆」と結びつけ論証する。

史資料の読み解き

(読み解き例)

「はてれん」とはどんな人か。銀 500 枚のほうびとはどんなものか、現代の貨幣価値に換算したらいくらになるか?

「はてれん」=外国人宣教師と説明

銀 500 枚の価値とは?この画像の提示に始まり、銀 500 枚とは現代の貨幣価値に換算すると 3,500 万円 以上になることを解き明かしていく。



地元に残る貴重な史資料の紹介(溝古新村)

キリスト教禁制の高札」正徳元年(1711)



正徳元年(一七一一)五月正徳元年(一七一一)五月のたら、庄屋や五人組全員を処罰する。

ほうびの銀500枚とは

丁銀 1枚=約161g

丁銀500枚=約80kg

※現500円硬貨=7g

ちょうぎん

仲間を訴えた者には

銀五百枚

自分が同宿や信者であっても、同宿や信者を訴えた者には 銀三百枚いるまんを訴えた者には 銀三百枚はてれんを訴えた者には 銀三百枚はてれんを訴えた者には 銀五百枚

申し出た者にはほうびを出す。たんかもしれない者がいたら申し出なさい。キリスト教は昔から禁止されている。きり

・金1両の価値を10万円とすると、

1

358両は 3,580万円になる。

事業名『楽しく学ぶ地域の歴史講座』

四箇村まちづくり協議会

事業の目的と特徴

〈目的〉

郷土の歴史や文化について知りたいというニーズに応え、それを掘り起し、郷土への愛着や誇りをもってもらう。

<特徴>

地域に残る古文書や文化財の解説にとどまらず、それ を効果的に活用しながら参加者の問題意識を高め、そ れが解き明かされるおもしろさを追求する。

事業の経過と成果①

第12回歴史講座 R2. 11. 27 実施 テーマ「お寺と民衆のつながり」その1 ~檀家制度のはじまり~

コロナウィルス感染拡大の最中で、冬場の夜間 開催となったが30名の参加があった。

事業の経過と成果②

若い世代からも、郷土の歴史や文化に関心をもってもらいたいという願いから_

四箇村を学区にもつ粟生津小学校と分水北小学校の 6年生児童とその保護者を対象に、

第1回「親子で学ぶ地域の歴史講座」を開催した。

栗生津小学校 R2. 9. 17 実施 分水北小学校 R2. 10. 30 実施

テーマ「高札の謎を解け!」

事業の経過と成果②

- ◆ 〈児童からのアンケート調査の結果〉
- 1. お話はおもしろかったですか。
- ア おもしろかった(84%) イ ふつう(16%)
- 2. お話の内容はわかりましたか。
- ア よくわかった(77%) イ だいたいわかった(23%)

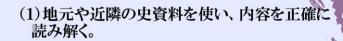
歴史講座の実際

第1回「親子で学ぶ地域の歴史講座」を例にテーマ「高札の謎を解け!」「不言味化」日前



江戸時代、民衆に、 守らなければならないきまり、してはいけないことなどを記し、 人通りの多い場所に 高く掲げた板の札。 どの村にも掲げられ

TEO



正徳5年(1711)溝古新村の「キリスト教禁制の高札



自分が同宿や信者であっても、

仲間を訴えた者には

銀五百枚

同宿や信者を訴えた者にぱ 立ちかへりを訴えた者には

> 銀三百枚 銀三百枚

銀百枚

正徳元年(一七一一)五月

奉行

かったら、庄屋や五人組全員を処罰する。 もし、きりしたんをかくまっていたことがわ

申し出た者にはほうびを出す。 たんかもしれない者がいたら申し出なさい。キリスト教は昔から禁止されている。きり

はてれんを訴えた者には

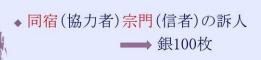
銀五百枚

いるまんを訴えた者には

ン(神父・宣教師)の訴人➡銀500枚

マン(修道士)の訴人 →銀300枚

◆ 立ちかえり(再びキリスト教の信者になった者)の訴人



- ◆仲間の訴人 → 銀500枚
- ◆ キリシタンをかくまっていたのがわかったら名 主も五人組も処罰する。



◆丁銀500枚を小判にかえると 何枚になるか?









- (2) 疑問を投げかけ、問題意識を高め、論証。
- 「江戸幕府は、なぜここまでしてキリスト教を禁止しようとしたのか」と投げかけ、
 - 寛永14年(1637)に起きた「島原・天草 一揆」を説明し、論証する。

団 体 名	島上地区まちづくり協議会	代 表 者	皆川 八郎
事業の名称	「秋の音楽会」事業 vol.4	総事業費 (予算額)	400,000円
事業区分	まちづくりコミュニティ事業	助 成 金 交 付 額	150,000円
事業の概要	二胡&ピアノトリオと分水太鼓の2団体によるそれぞれの演奏を行ってもらった。 二胡演奏 50分 太鼓演奏 40分 計1時間30分		
事 業 の 成 果 (なるべく詳しく)	コロナウイルスの影響により、社会全体でイベント等が中止になることが多い中で、目標の人数よりは 72 名と少ない参加者数ではありましたが、終わったあとの感想として、「大変よかった。」、「楽しかった。」と数人の方より言っていただいた。		
今回の反省点及 び今後の対策	コロナウイルスの感染予防のためな 顔がほとんど見られなかったのが弱 する場合は、感染予防対策をしっか	念だった。今	後またこのような企画を実施
活動PR等(自由記述)	島上地区まちづくり協議会では、中単位となる形で小さくプロ及びセミた。継続的実施は中々経費面で難しちを高めた形で第5回の実施を目が	ミプロの方々 いところは&	をお招きして実施してきまし るりますが、また、役員の気持

事業の記録



会場設営の状況及び受付担当者の防護対策



少ないながらも参加頂いた皆様



二胡の演奏団体と太鼓の演奏の皆様

1		-	_
団 体 名	里山花とみどりの会	代 表 者	増田 道男
事業の名称	国上山 昆虫観察会 【~みて・とって・標本にしよう~】	総事業費 (予算額)	190,000円
事業区分	 まちづくりコラボ事業 	助 成 金 交 付 額	144,000円
事業の概要	【目的】全国的にみても稀有な自然や里山環境が残る燕市国上山の豊かさと大切さを、昆虫という子どもたちにとって魅力的な媒体を通して、家族で実感してもらうこと。 【事業時期】令和2年8月23日(日) 9:00~12:00 エコトレッキング・昆虫観察 14:00~16:00 標本作り【講師体調不良のため、中止】 【事業内容】参加者募集チラシ参照 【参加者】親子15組38名(うち、子21名)標本18 【実施主体】主催:里山花とみどりの会 共催:一般社団法人燕市観光協会協力:昆虫はかせネットワーク(講師:鈴木誠治)		
事 業 の 成 果 (なるべく詳しく)	 告知チラシを燕市全小学児童へ配布したことで、国上山の生態系に興味関心をもってもらうきっかけ作りができた。また、予想以上にその反響が大きかった。 標本作りは、講師体調不良のため急遽中止となったが、事前準備で標本セットと配布用昆虫を準備していたため、大きな問題なく終了することができた。 参加者反応は、【アンケート結果】参照 計画どおり、インパクトのある効果的な広告媒体の作成とその反響の大きさ、参加申込フォーム設置により、申込時の混雑混乱の解消が得られた。また、感染症対策を含む事前準備や事後対応を観光協会が実施したことにより、燕市との連携や保険対応、参加者対応など、講師や主催者の負担が軽減できた。 		
今回の反省点 及 び 今後の対策	感染症対策必須ということもあり、燕市内では夏休み中の他イベントが皆無だったため、予想以上に申込みや問い合わせの反響があった。可能な限り受け入れを拡大したが、準備や当日負担が大きく、今後継続して実施するためには、その方法や体制を再検討する必要がある。		
活動PR等(自由記述)	里山花とみどりの会は、全国的に見ても稀有な自然や里山環境が残る燕市国上山を中心とした弥彦山・角田山地域の、その豊かさと大切さを市内外の一般市民に啓発するとともに、その保全・再生活動を会員同士または思いを同じくする個人・団体・研究機関・行政・企業と共に地域の活性化に寄与し、公益の増進に貢献することを目的に、国上山のパトロールや観光協会主催の年度5回の国上山エコトレッキングガイドなどの活動をしている。エコトレッキングの参加者は、50~60代が中心であり、年度参加者数は例年約100名(2019年度アンケート結果より)。メインターゲットではない、子どもたちやその保護者世代の方にも、国上山の魅力を伝えるため、本事業を初開催する運びとなった。今後も様々な世代の方々に、国上山の豊かな自然の魅力を伝える取り組みを展開したい。そのための仲間も随時募集しています。		

事業の記録

















2020国上山昆虫観察会 アンケート集計結果

【初開催】2020.8.23.(日)

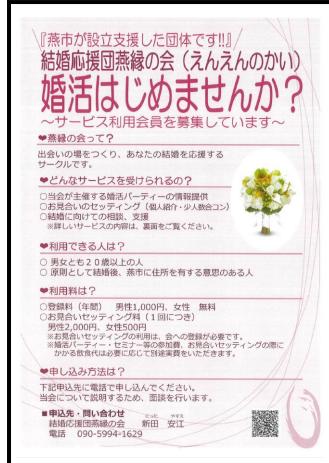
【参加数】15組/38人/回答12 【天候】 晴れ 【気温】 31℃

① 参加動機	配布チラシ 体験プログラム 協会HP 知人紹介	11 0 0 0	92 %
	その他	1 協会SNS	8 %
② 満足度	まあまあ よかった とてもよかった	2 7 3	17 % 58 % 25 %
③ 参加費	高い ちょうどよい 安い	0 11 1	92 % 8 %
④ 講師対応	まあまあ よかった とてもよかった	0 8 2	17 % 66 % 17 %
⑤ ガイド対応	まあまあ よかった とてもよかった	0 7 5	58 % 42 %
⑥ 事務局対応	まあまあ よかった とてもよかった	0 5 7	42 % 58 %

⑦ 感想(記述)

- ・楽しかったです。ありがとうございました。/・とても楽しかったです。
- ・もう少し昆虫が見られると良かった。時間太はもう少し早くても良い。
- ★・なかなか山に入る機会もないので、子どもはとても喜んでいました。
 - ・来年もあれば参加したい。
- ★ ・虫は捕れなかったけど、山歩きができてよかったです。
 - ·暑い中、大変ありがとうございました。×2件
 - ·とても内容がよかったです。
 - ・講師の方、お大事にしてください。

<u></u>			
団 体 名	結婚応援団燕縁の会	代 表 者	西海地安江
事業の名称	未婚の男女のオンラインお見合い	総事業費 (予算額)	112,160円
事業区分	まちづくりステップアップ事業	助 成 金 交 付 額	89,000円
事業の概要	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、対面式のお見合いからオンラインのお見合いに切り替えました。しかし、Wi-Fi環境のない男女は、インターネットを利用することが難しく、マッチングの機会が少なくなってしまいます。そういった方々に向けて、チラシを作成し、Wi-Fi機器の貸出とオンラインお見合いの周知をすることで、お見合い数の増加を目的としました。		
事 業 の 成 果 (なるべく詳しく)	すでに連携して活動を行っていた見附市の他に、三条市・弥彦村・十日町にチラシを配布、また、11/27日には三条新聞にオンラインお見合いの記事が掲載されたことで、問い合わせとして12件があり、うち6名の男性が活動をスタートしています。(現時点で7回 貸出3回 連絡先交換は4組) お見合いが終わってからは、メールのタイミング・誘い方 デートの場所などを伝え、お見合いが終わってからについても支援を行いました。		
今回の反省点 及 び 今後の対策	チラシ配布先で未婚者がいない・来たので、再度場所をリサーチし検討 問合わせ時に希望条件が多い未婚者 理想の条件よりも、相性診断のようたい。	けしたい。 新には相手を約	紹介できない現状を伝える。
活動PR等(自由記述)	当会は婚活パーティー・お見合いの 動開始から6年が経ちました。 1 人 1 人の状況や些細なこともし す。うまくいかないと結婚を諦めた となり全力で、よいご縁となるよう	っかりとお覧 り先延ばしに	聞きし、方向性を一緒に考えま こしがちですが、スタッフー丸





沂 (第三種郵便物認可) 第21997号 インターネット環境を活用して 結婚応援団 燕縁の会 『オンラインお見合い』 的に結婚の相談・支援、ゆったりと、相手探し 手紹介の連絡が入るシードレスyuuya14@so 住してもらうことを目くい状況の中、自宅で え、結婚して燕市に定 活イベントが開催しに る。 少社会の現状を踏ま、景に大勢が参加する婚。伝えて登録完了とな。問い合わせは同会事終 少子高齢化や人口減しい」は、コロナ禍も背一介や希望などを同会に 「オンラインお見合」 しのほどスタート ークル、結婚応援団燕縁の会(新田安江会長)は燕市など談や支援、出会いの場づくりなどを行う縁結びの世話人サ して相手探しをするもので、男女の登録を呼びかけている。合い」をスタート、パソコンやスマートフォンなどを利用 との連携で、インターネットを活用した「オンラインお見 ロナ禍で 燕市内の『世話焼き』。『世話好き』な人たちが結婚の相 宅でゆっくり相手

に取り組もうと、同サもの。

「大力」に取り組もうと、同サもの。

「大力」に取り組もうと、同サもの。

「大力」に取り組もうと、同サもの。

「大力」に変えタップが立ち会

「大力」に変えタップが立ち会

「大力」に変えタップが立ち会

「大力」に、最初に同って、スマホなどの画 「購入」 ム生き抜くとまなイベントを企画し 会に電話かメールで連 面を通してそれぞれを ント=五木寛之著・新さきた。イベントのた 絡してもらい、パソコ 紹介後、会話を進めて 潮社ム玉電公書・新記社人できた。本格先の交換、スマートフォンを利用 立ち会ののスタップも きらめく共和国=アンたり、連絡先の交換、スマートフォンを利用 立ち会ののスタップも きらめく共和国=アンたりに結婚へとつなが したオンライン環境の 不要の登団気になった ドレス・バルバ著・東でいた。 出会いの場の創出など。をしてもらおうという。ステムで、web会議「tbank.ne.jp)まで。 |確認した上で、メンバ|インから立ち去り、あ|める新潟式食事術=五 利用が可能かどうかをら、スタッフはオンラー京創元社△医師がすす

一人だけで会話を一十風祐子著・アスコム

性が五十数人、男性が 楽しんでもらう。 一十数人で、男女とも 現在、登録者数は女

一十代から五十代まだ

集団

以降は、同会から相 -一六二九、メールフ

局(〇九〇-五九九四 受け付けており、詳細 幅広い。登録は随時、

		_		
団 体 名	TSUBAME × ACTIONS	代 表 者	森山 史朗	
事業の名称	ツバクロ×新潟大学生による 食育イベント	総事業費 (予算額)	336,000円	
事業区分	まちづくりステップアップ事業	助 成 金 交 付 額	200,000円	
事業の概要	新潟大学生が発案し、以前から「食の団体」として活動している当団体がサポートすることとなり、第一回の活動を燕市で行うこととなる。旬の食材を用いた親子向け・大学生向けの食育イベント。 食育というと堅苦しいイメージを持つ傾向があるが、今回は大学生・親子共に純粋に楽しいと感じられるよう、体験型の食育イベントを企画する。イベントを通じて食材本来のおいしさ、美味しい食べ方、農家さんの大変さや愛情などを伝えたい。学生自体が主導することで、子供たちへ伝わりやすいものとなり、親世代へのアプローチも当団体からサポートできるものとなっている。 ・10/3 旬の採れたてツアーin つばめ~手ぶらで贅沢BBQ~先着20名(大学生向け)「燕市の農家での収穫体験と、収穫した食材を使ったバーベキュー」訪問先:ハーヴェスト、しいたけ新六、ひうら農場 ・10/10 旬の採れたてツアーin つばめ~親子であおぞらクッキング~先着20名(親子向け) 「燕市の農家での収穫体験と、収穫した食材を使った調理体験」 訪問先:小杉農園、しいたけ新六、ひうら農場			
事 業 の 成 果 (なるべく詳しく)	 ① 「食」に興味を持ってもらい、食べ物に対する感謝の気持ちや好き嫌いを無くすため、地域の生産者と関わり、作物の育成の大変さ、楽しさを学んだ。 ② 学生が企画から運営まですることで、食育を学びつつ、その重要性を同世代に拡散してもらった。 ③ 運営側に燕市の食生活改善推進委員協議会や健康づくり課の協力、ターゲットを親子や学生にすることで「食」を通して多種多様な人を巻き込み本来この地域にあった価値観を共有した。 ④ 地域一体で「with コロナ・after コロナ」を乗り越えるため、産学民官が連携し、持続可能な新たなコミュニティを生み出した。 また、数値化できる成果としては、大学生チームの熱心な告知により、イベント両日とも定員の20名を集客し、参加者のアンケートで大学生向けでは100%、親子向けでは85.7%の方から満足度の最高評価(5段階中)を頂きました。親子向けにのみ取ったアンケートになりますが、「イベント参加前後で食に対する意識の変化はありましたか?」に関しては、「あった」という返答を100%頂きました。 			

今回の反省点 及 び 今後の対策

まずは、関係各所に感謝したい。企画段階から当日の運営まで親身になってご協力頂いた農業従事者の方々や食生活改善推進委員協議会の皆さま、健康づくり課さま、何度もやり取りして事業内容を助成対象にまでブラッシュアップして頂き、広報にまで協力頂いた地域振興課さま。本当にありがとうございました。おかげさまで当事業の目的を達成することができたと確信しています。上記の4つの達成ポイントを意識しつつ、コロナ禍だからこそ参加者に楽しんでもらうという点ではアンケート結果にある通り、大成功だったと思う。「みっけ!(新潟大学学生チーム)」の入念な打ち合わせや足繁く現地へ通って事業を組み立てたことが要因と思われる。共催という形で応援したツバクロとしても地域の魅力発信や対内目的である人材育成が達成できた。今回の事業の反省点は「もっと多種多様の人を巻き込むことができたのでは」という点です。参加者から頂いた「このイベントを継続してほしい」という声を励みに、次年度以降も「食」を軸にして地域貢献×人材育成を進めていきたいです。

【農工商が三位一体となって新しい未来を作る世界に誇る食文化都市・燕へ。】

2018年の4月から、熱い思いを持った農家と飲食店がタッグを組み、「この地域を特産のきゅうりで盛り上げる、幸せにする!」を目標に、イベントや飲食店を通して活動を展開してきた「もとまちきゅうり普及委員会」。 数々の活動を通じて多くの出会いと気づきを得る中で、一番の気づきは「やっぱり僕らのいる燕は職人の町であり、しかも食の職人が大勢いる場所なんだ」ということ。食材をつくる農家、道具を作る工業、それを使って調理する調理人。その三者が一緒に手を組んだらどんな可能性が広がるのか。そんなことを表現できる街は、日本いや世界でもこの燕だけ。唯一無二の町を多くの人に表現し、発信していく事で文化にしていきたい。 TSUBAME × ACTIONS は農業・工業・商業が心を一つにして様々な活動を通じて燕の食文化の過去と現在をつなぎ、新しい未来を築いていく団体です。

活動 P R 等 (自由記述)

<活動実績>

2018年: もとまちきゅうりハイボールとレモネードの開発、普及。 燕市内事業体、商談会支援。市内外学生の市内案内。

2019年: 燕市桜マラソンにて、ドリンク提供。アルビレックス・レディースへの、ドリンク提供。燕市内事業体、製品開発支援。 新潟県観光協会主催「プレミアム・ダイニング燕会場」の自主開催。 市内外学生の市内案内。

2020年: 県外学生へのコロナ対策支援。新潟県観光協会主催「プレミアム・ ダイニング 2020 燕会場」の開催。県外学生への第二弾コロナ対 策支援。市内飲食店支援マップ作成支援。みっけ共同イベント。 各種団体の市内案内。

事業の記録







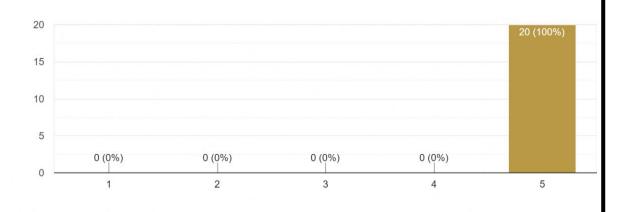






10月3日 大学生向け企画イベント後アンケート結果

- 1. イベントに関するアンケート
- イベント満足度(1:満足できなかった~5:大変満足した)



● 満足度の理由

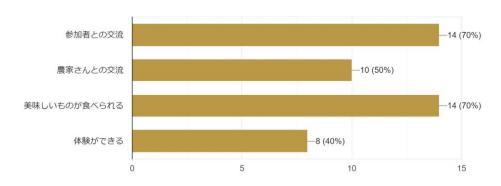
- ・収穫体験が楽しかったから。
- しいたけ克服
- ・新大生との交流もでき様々な農家を見学できたから。
- ・収穫体験から BBQ まで充実していたから
- 美味しいものたくさん食べれて幸せでした!
- ・美味しい野菜が食べられたから
- ・それぞれの農家さんで楽しみながら貴重な体験ができ、それを受けて BBQ をしたことで、普段だったらなにも気にせず食べるところを農家 さんや食材に対する感 謝を持ちながら食べることができたので、本 当に来てよかったなと思いました。 また、食育のイベントと聞くと、 真面目なものを想像して少し敬遠してしまいが ちだけど、楽しみな がらという部分が大きいイベントだったので、こういうイベ ントが 増えたらいいなと思いました。
- ・ 燕市の農家さんの優しさに触れ、美味しい野菜と楽しい BBQ だった 生産現場を見れて農家さんの声が聞けた事と他の大学の人との交流が 出来た事です。
- ・農家さんのこだわりを知った後に食べる農作物はとても美味しかった から BBQ 良きでした
- ・内容値段人の良さおいしさどれも満足でした

- ・貴重な体験をすることができた。
- ・燕市の有名な野菜などを肌で感じることができて、よかった
- ・収穫体験において農家さんの優しさ、自身の育てる作物への誇りを感じ 取ることができたため。また、きゅうり、しいたけの収穫や BBQ で予 想以上のものを得られ、味わうことができたため。
- ・燕市の農産物を食べることができて、とてもおいしかったからです。
- ・収穫体験や新鮮な野菜を美味しく食べることができたから
- ・訪問させていただいた農家さん方の話もとても面白かったし、BBQ も 美味しくて楽しかったからです!
- ・量も味も大満足でした□
- ・初めて出会う人たちと2800円で豪華すぎるご飯が食べられたから!
- 今回のイベントで1番印象に残っていることはなんですか
 - · BBQ
 - ・椎茸狩り
 - しいたけ克服
 - ·BBQ での交流
 - きゅうりの花がチョコの匂いがした点
 - ・バーベキュー
 - 椎茸農家さん
 - ・BBQ で普段だったら気にせず残してしまうところを、申し訳ないという気持ちを持てたこと。
 - ・3人の農家さんの優しさ!
 - ・BBQでの他の大学の人との交流です。
 - 蜂がたくさんいたこと
 - ・ 生椎茸の強さ
 - ・椎茸を生で食べた
 - ・しいたけ
 - しいたけ茶
 - しいたけを収穫したことです。
 - 生シイタケと焼いたシイタケではおいしさが全然違った
 - ・BBQ で美味しいものをたくさん食べれたことです!
 - ・苦しくなるくらい食べれて幸せでした

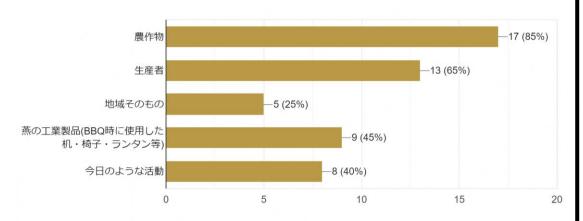
● 農家さんの話を聞いての感想

- ・農作物への思いがよくわかりました。
- 知らなかった知識を知れた
- ・農家さんそれぞれで売り方、栽培の仕方など、1つとして同じものはないことに改めて今回のイベントを通して気づきました。
- ・食に関する理解がより深まりました
- ・知らないことを聞けて面白かったし、皆さんユーモアがあって楽しかっ たです!
- ・農家さんもただ作るだけじゃなく色々な工夫をしていることに驚いた。
- ・農家さんの作物に対する愛が感じられたし、もっと多くの人に知っても らいたいという気持ちも感じ取れたので、食べ物に対する意識を変え ることができました。
- ・野菜など育てている作物についての知識が凄いので、自分も勉強を頑張らなくてはと思えた。軽くであったが、個人的にお話ができたので良かったです。
- ・その農産物を生産する上での工夫や努力が分かりました。
- ・愛を持って農作物を育てていることが伝わった。生産者に親近感を感じた。
- ・それぞれの農家さんに歴史があって素晴らしい
- ・愛情込めて育てているのが伝わりました
- ・実際に農産物を生産している場所で話を聞いて知らなかったことを知ることができました。
- ・きゅうりのことについて細かく知ることができ、興味・関心が湧いた
- ・育てている作物への愛情を強く感じた。楽しそうにお話をされていたため、こちらもとても楽しい気持ちになった。
- ・皆さんとても仕事に誇りを持っておられて、話を聞けて良かったです。
- ・深く考えて栽培しているんだなと思った。
- ・初めて知ることが多くてとても面白かったし、どの農家さんも面白くて 優しい方で話を聞いていて楽しかったです。
- ・農業を盛り上げて行きたいっていう気持ちがとても伝わってきました!
- 初めて知ることがたくさんあってとても充実していました!

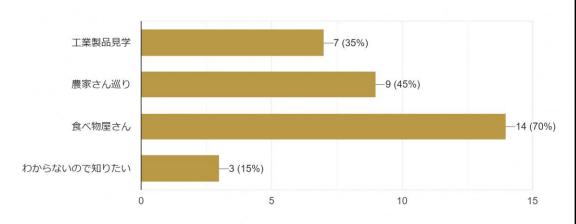
- 改善した方が良かった点があれば教えてください。
 - ・特になし
 - ・農家さんとの交流の時間が少なく感じた。農家さんとも BBQ をしたかった。
 - ・特になし!
 - BBQ の具材が多かったのでもう少し減らしてもらってもいいかもです…!
 - ないです!とても楽しかったです
- 次回イベントに参加するなら何を重視しますか(複数選択可)



- 2. 燕市に関するアンケート
 - 燕のどんなところに魅力を感じますか(最大3つ選択可)



● 次回燕に来た時はどんなところに行きたいですか(複数回答可)



- 燕市についてもっと知りたいことがあれば教えてください
 - ・燕市で様々な人と交流をできる場を知りたい。
 - ・移住者を呼び込む取り組みみたいなものがあるか知りたい。
 - ・地元の方々がどんな活動しているか。
 - ・農家さんについて聞ければ大丈夫
 - ・歴史や工業 大河津分水等
 - ・燕市に関するこのような活動は他にどんなものがあるのか知りたい
 - · 伝統工芸 · 芸能等
 - ・農業以外の産業について
 - · 農産物 · 工業品
 - ・他にも品質の高い物が多くありそうなので見てみたい
 - ・名産や美味しい食べ物が知りたいです。

3. 感想、農家さんへのメッセージ

● イベントの感想

- ・今回、イベントに参加して、自分でこのイベントのように人と交流できる場を提供できる環境を作っていきたいと思った。
- ・楽しくて満足です!
- とても楽しかったです!充実した一日になりました!
- ・非常に楽しかった。
- ・本当に何から何まで楽しかったです!
- ・参加者に知り合いがほとんどいなかったけど、全然平気な空気感のある イベントだったので、心の底から楽しめました!
- ・また機会があれば、参加者やスタッフとして関わりたいなと思いました。
- ・とても楽しかった。ひうらさんと同じグループにしてもらいありがとう ございます!農業の話は出来なかったですが、他大学との交流が出来 て嬉しかった。
- ・ 燕市に住んでいても気が付かなかったことが今回のツアーで分かりました。また、他の大学の人とも話をして楽しかったです。ありがとうございまた。
- •1人での参加だったが、グループ分けして頂いたため他の方と交流する こと ができて楽しかった
- ・楽しいイベントを企画していただきありがとうございました!おつかれさまです!
- ・それぞれの農家さんで様々な体験ができて有意義な時間を過ごすこと ができました。
- ・非常に満足できるイベントでした。飛び入りの参加でしたが、参加できて非常に良かったです。ハーブ、はちみつ、きゅうり、しいたけ、どれも本当に美味しかったです。ありがとうございました。
- ・今まで体験したことないことを体験できて良かったです。
- ・とても貴重な体験でした。またこのようなものがあったら参加したいなと思いました。

- ・たくさん蜂がいる中でお話を聞いたり、きゅうりやしいたけを収穫したりなど、初めての体験ばかりでとても楽しかったです!BBQでは、たくさん美味しいものが食べられて幸せでした!同じ班になったメンバーの人とも仲良くなれてとても楽しい時間を過ごすことができました!今日は本当にありがとうございました!
- ・企画ありがとうございました!
- ・知らない方とも交流できて、仲良くもなれました!BBQ も美味しくて 最高でした~!
- ·参加して本当によかったです®ありがとうございました!!

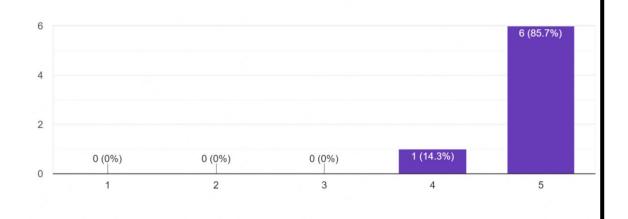
● 農家さんへのメッセージ

- ・今回は貴重なお話ありがとうございました!今回お話を聞いて自分でも農業にそして地域に根差した農家になっていきたいとおもいました!
- ・ 燕市の特産物について楽しみながら理解を深めることができたので今回の活動に参加できてよかったです。 ありがとうございました。
- ・本日は貴重なお話や体験をさせていただきありがとうございました! 皆さんユーモアがあって、お話を聞いていて面白かったです!とても 楽しい1日になりました!
- 美味しい野菜をありがとうございました!
- ・アットホームだけど、地元愛や作物愛が強く感じられて、今日を境に食べ物や燕に対する気持ちが大きく変わりました!また機会があれば関われたらいいなと思います。
- 本当にありがとうございました。
- ・とても優しく接してくださり、ありがとうございました。質問には全部 返していただき、自分も農学部として勉強に励もうと思います。またこ のような機会があれば、是非よろしくお願いします。
- ・お忙しい中新型コロナウイルスの対策等の考慮もされて説明をして頂きありがとうございました。私は燕市に住んでいますが、新たな発見がありました。また機会がありましたらよろしくお願い致します。
- ・生産者の方の、農作業に関する工夫や思いを伺う機会はなかなかないので、とても良い体験になりました!
- ・農家さんのこだわりを知った後に口に運ぶ農産物は格別でした★また 食べたい!と思えるものばかりでした。
- ・素敵な体験をさせて頂き、ありがとうございました!

- ・貴重な体験をありがとうございます。食だけでなく、素敵な人もたくさんだと感じました。 燕の食にも目をつけていきたいと思います。
- ・その場所でないと知ることのできない体験をすることができました。ありがとうございました。
- ・農家さんの、自分たちが作っている作物への愛を強く感じました!素敵な体験をありがとうございました!
- ・燕市はとてもいい所だと感じました。
- ・ありがとうございました。
- ・皆さんいい人ばかりでとても楽しかったです!作物もとても美味しくいただけました!ありがとうございました!!
- ・お話も体験もとても楽しかったです!ありがとうございました! 地域で農業を盛り上げて行こうっていう気持ちがとても伝わってきま した!!
- ・椎茸もきゅうりも美味しく食べさせていただきます!ありがとうございました!

10月10日 親子向け企画イベント後アンケート結果

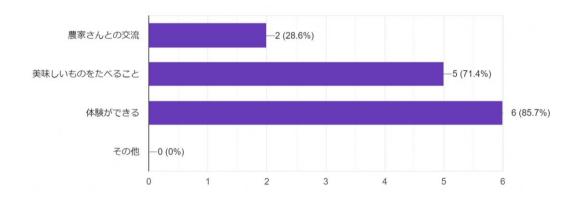
- 1. イベントに関するアンケート
 - イベント満足度 (1:満足できなかった~5:大変満足した)



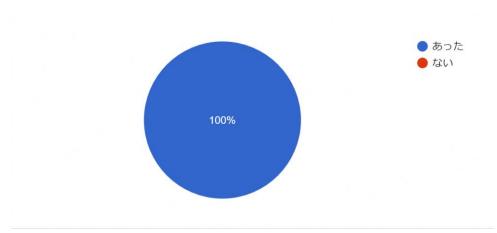
● 満足度の理由

- 参加してとても楽しかったです。バスを利用してるのに安い参加費も良かったです。
- •5 でもよかったのですが、4 の方がまだ先があるかなと思い渋めに評価 しました。
- ・スタッフの方たちもとても感じがよく、親切にしていただき、楽しく過ごすことができました。お料理も、子どもたちにも作れる手軽なもので、美味しく、良かったです。収穫 体験、たくさんのお土産は言うまでもなく最高でした!!!
- ・子供達がたくさんのことに興味を持って楽しんでいたからです。感じた こと、わかったこと、気になったこと・・・たくさんの経験ができまし た。
- ・すべてが素晴らしい!
- ・今年はコロナの影響で保育園の親子遠足もなかったので、親子ツアーで体験、収穫、調理と盛りだくさんの内容でとても楽しかったです。息子はバスに乗れた事 に喜んでいました。
- ・親子でとても楽しめました。

- 今回のイベントで 1 番印象に残っていることはなんですか
 - ・初めての椎茸栽培の見学
 - 調理体験
 - しいたけのお部屋に入ったこと
 - ・ 燕にも、こんなに積極的に意欲的な農家の方々がいらっしゃることです。 椎茸のスープを子供達がたくさんおかわりさせてもらいました。 ごちそう様でした。
 - ・お料理が美味しかった!
 - ・しいたけ収穫体験
 - ・大学生の皆さんの進行が上手でびっくりしました。
- 改善した方が良かった点があれば教えてください。
 - ・収穫の時間がもう少し長かったら良かったです。
 - ・バスを使わず低コストが理想的です 狭い範囲、距離でウォーキング(カラダ作り)と食育の複合が出来たら 運動不足なパパも参加するかもですね
 - ・素材は収穫したものをそのまま使用した方がより食べ物への愛情がわ くのではないかと思いました。
 - ・改善というほどでもないですが、梨園で梨の試食ではなく、料理の時に しいたけ、きゅうりと同じお皿にのせてデザートとして食べたかった です。
 - ・なし
- 次回イベントに参加するなら何を重視しますか?



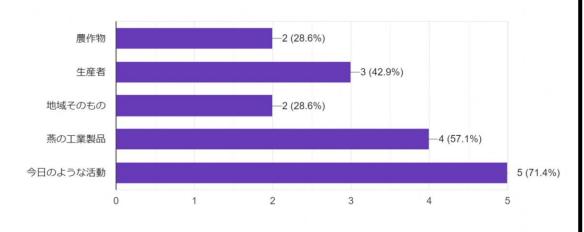
● イベント参加前後で食に対する意識の変化はありましたか?



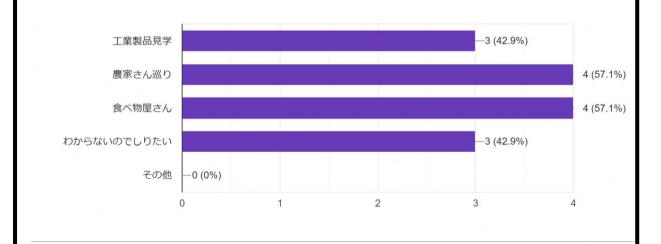
- ある場合は具体的な変化を教えてください
 - 好き嫌いなく食べる
 - ・自分で調理したもののおいしさを、人に伝えてみたくなりました。
 - ・採れたての美味しさを実感しました。子どもたちが料理を楽しんでいた ので、家でもしたいと思いました。収穫は更に楽しんでいましたが...
 - ・子供達に地元の美味しいものをもっともっと伝えて行きたいと思いました。
 - ・素材の美味しさを活かすことの大事さ
 - ・残さず食べようと思う気持ちが強くなりました。
 - ・子どもが自分で作りたい!と言いました

2. 燕市に関するアンケート

● 燕市のどんなところに魅力を感じますか



● 次回燕に来たときはどんなところに行きたいですか



- 燕市についてもっと知りたいことがあれば教えてください
 - ・工場見学みたいなものもあるなら行ってみたいです。
 - ・地元で老舗と言われる歴史のある食を扱う会社などを見学してみたいです。
 - 美味しいものを探したいです
 - いろんな生産者さんにもっと会いたいです

● 感想

- 色々とありがとうございました
- ・楽しかったのでこのイベントが定着して、沢山の人に経験して欲しいと 思います。
- ・子供たちは初めての体験で大喜びでした。実行に関わった皆様には大変 感謝致します。ありがとうございました!
- とにかく参加してよかったと思うイベントでした!ありがとうございました!また、ぜひ参加させていただきたいです!
- ・新潟大学の学生さんを含め、スタッフの方や農家の方たちに感謝の気持ちしかありません。ありがとうございました。
- ・農家の皆さんや、一緒に調理をしてくれた皆さん、このツアーを考えコロナの影響の中準備を進めてくれた学生さん、大勢の方のあたたかさを感じられました。子供と色々な体験が出来て親子時間楽しかったです。ありがとうございました。また次の企画期待してます。
- ・日々親子で楽しいことは無いかなぁと探している中で、今回のイベントはすごく良かったです。バスに乗り、梨にきゅうりにしいたけに、収穫してそれを調理して、子どもは大喜びで、そんな姿を見れて親も大満足でした。帰ってすぐに娘が今回習った料理を作りました。

Facebook を使ってつながりませんか!?

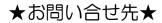


つばめ市民活動のひろばとは?

インターネット上に『つばめ市民活動のひろば』と題した掲示板を作り、<u>団体の活動情報をより広く、より多くの方に伝える</u>とともに、利用者同士でつながりを作り、みんなで市民活動を盛り上げていこうというページです!

各種助成金情報や、みなさんの市民活動を幅広くシェアしていきます!(^^)! ぜひ、「いいね!」してみてください!

市民活動のひろば QR コード⇒



燕市 企画財政部 地域振興課 地域振興係 (3階12番窓□)

〒959-0295 燕市吉田西太田 1934 番地

TEL: 0256-77-8361 FAX: 0256-77-8305

メール: chiiki@city.tsubame.lg.jp

ホームページ:http://www.city.tsubame. niigata.jp/

